

『源氏物語』若紫卷

～絵画資料から読み解く～

2023デジタルアーカイブを活用した「教材化」ワークショップ
(E班) 作成者：仲佐、資料活用サポート：瀬川

平安時代のファンタジーの世界はどう描かれてきたのか？

学習のねらい

ファンタジーを読んだ時の人によって描く世界の違いについて考える。

学習の流れ

- 絵巻を比較して描かれ方の違いを考える。
- 描かれた時代の背景を知る。
- 改めて原典の文に立ち返って『源氏物語』を読み味わう。



若紫卷『源氏物語画帖』江戸時代前期頃（国文学研究資料館蔵）

<https://doi.org/10.20730/200014736> 7コマ目



『源氏物語五十四帖
若紫』

歌川広重画

嘉永5（1852）年

（国立国会図書館デジタル
コレクション）

[https://jpsearch.go.jp/it
em/dignl-1308829](https://jpsearch.go.jp/it/em/dignl-1308829)

源氏繪 1冊 寄別2-7-2 5 00 043

国立国会図書館

想定される相違点

- 描かれている人の数（登場人物）
- 光源氏の着ているものの色
- 小柴垣の高さ
- 近くに描かれている植物

読む人（描く人）によって想像する姿、情景は異なる

物語（ファンタジー）を読むことの面白さへの気づき